

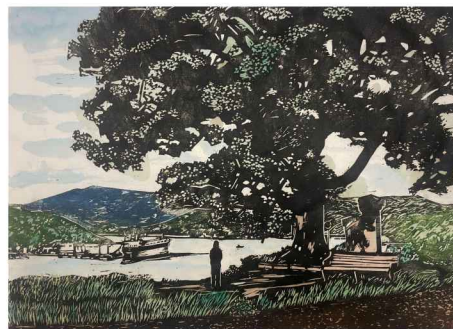
田主誠版画展「故郷礼賛—舞鶴百景—」開催

舞鶴市出身の版画家・故 田主誠は国立民族学博物館に勤務しながら多くの作品を制作され、舞鶴市にも約1,000点の作品を寄贈されています。今回は寄贈いただいた多くの作品の中から、舞鶴の風景にスポットを当てた作品群の一部を紹介します。

- 1 展示会名: 田主誠版画展「故郷礼賛—舞鶴百景—」
- 2 開催期間: 令和8年2月14日(土)～23日(月・祝)
10時～17時 ※16日(月)は休館
- 3 展示会場: 舞鶴市総合文化会館 展示室
- 4 入場料 : 無料
- 5 展示点数: 50点
- 6 内容 : 「北吸トンネル」「海が見える丘」ほか舞鶴百景シリーズ



北吸トンネル



港が見える丘

【田主誠プロフィール】

1942年京都府舞鶴市生まれ。1969年から国内・海外の版画展などに出品し入選および受賞を重ねる。ポーランド、ユーゴスラビア、ノルウェーなどの国際版画展に入選および招待。1977年からは国立民族学博物館開館準備に携わり、世界の民俗芸術の影響をうけて抽象作品から具象作品に転向。1993年国立民族学博物館を退職し、版画制作に専念。以後、海外での取材をおこない、その心象を版画と文章で新聞に連載する。1995年ニューヨーク国際メディアフェスティバル銀賞受賞。1999年から川端康成作品シリーズを発表。2003年～2007年毎日新聞「舞鶴百景」連載。2003年～2004年NHK総合テレビ「四時です 上方倶楽部」にレギュラー出演。その後も精力的に活動をし続け、約1,000点の作品を舞鶴市に寄贈。2015年舞鶴市功労者表彰。2023年3月17日死去。



舞鶴市 文化振興課(担当: 神村)
〒625-8555 舞鶴市字北吸1044
[TEL:0773-66-1019](tel:0773-66-1019)、[FAX:0773-62-9891](tel:0773-62-9891)
E-mail: bunka@city.maizuru.lg.jp